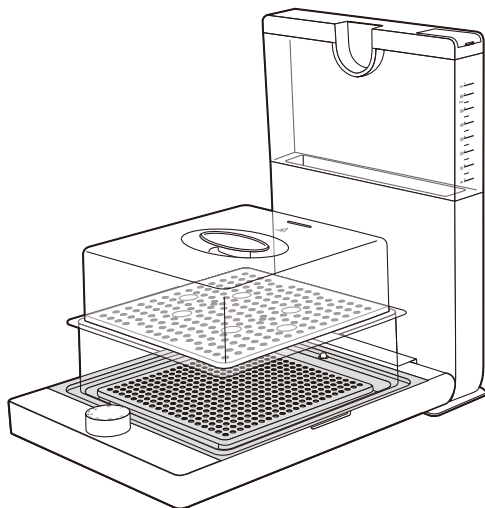


保証書付き

折りたたみ式 スチームクッカー

品番 EB-RM9900A 家庭用



CONTENTS

安全上のご注意 P1~3	使いかた P6
各部のなまえ P4	お手入れをする P9
設置と操作に関する注意 P5	調理時間目安表 P10
		製品仕様・故障かな!と思ったら・別売品 裏表紙

本製品は一般家庭用に開発された商品です。

事故や故障の原因になりますので業務用には絶対に使用しないでください。

この度は「折りたたみ式 スチームクッカー」をお買い上げ頂きありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分にご理解された上で
事故が起これぬように記載内容に従って正しくご使用願います。お読みになった後も必要時に
いつでもご確認できるようにすぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。予めご了承願います。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

■安全にご使用いただくために必ずお守りください

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因となります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告



分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に改造、分解、修理をおこなわない

●火災や感電、けがの原因になります。

※修理はお買上げの販売店にてご相談ください。



水濡れ禁止

本体やリモコンを丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない

●ショートによる感電や故障の原因になります。

お風呂場などの高温・多湿な場所では使用しない

●故障や火災の原因になります。



禁止

業務用や使用目的以外に使わない

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線）や交流100V以外では使わない

また、延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは絶対に使わない

●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器の損傷の恐れがあります。

電源コードを束ねたり、引っばったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、傷付けたり、高温部に近づけたり、加工したりはさみ込んだりしない

●傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

警告

電源プラグは根本まで各日に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使わない

●感電やショート、発火の恐れがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない
また、おもちゃとして絶対に使わない

●感電やけがの原因になります。

濡れ手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない

●感電やけがの恐れがあります。



禁止

穴、開口部、すき間に、便や針金などの金属物、異物を入れない

●故障や故障、火災の原因になります。

直射日光で高温になる場所に放置しない

●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

変形・破損している電源プラグ／電源コードは絶対に使わない

●感電やショート、発火する恐れがあります。

電源プラグ／電源コードが異常発熱している場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

●感電やショート、発火する恐れがあります。

運転の際に電源コードが余っても束ねない

●熱の逃げ場が無くなって高温になり、発火する恐れがあります。

異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）がある時には直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する

●異常のまま使い続けると、発煙・火災感電やけがに至る恐れがあります。

※お買上げの販売店にご相談ください。



必ず守る

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持って抜く

●感電、ショート、発火、破損の原因になります。

使用中に、電源プラグや電源コードが異常に熱くなる時は、使用を中止する

●ショートによる発火の恐れがあります。

使用時以外（お手入れ、組立て、分解）は電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

電源プラグに付いた、ゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く

●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

⚠ 注意

不安定な場所や、テーブルや机の下、カーテンなどの障害物のそばで使用しない
また、吹き出し口のそばに物を置いたり、壁にピッタリくっつけて使用しない
また、毛足の長いじゅうたんや凹凸のある床は避けて平らな床に置く

●破損や故障、事故の原因になります。

電源をとるコンセントのすぐ下で使わない

●暖気で電源コード／電源プラグが変形・変質し、故障などの原因になります。

運転中は、電源コードを本体に触れさせない

●熱で電源コードが傷み、感電やショートの原因になります。

カーテンなど燃え易いものの近くで使用しない

●カーテンなどが本体を覆ってしまうと、過熱により火災の恐れがあります。

本製品にタオル、布団などを掛けたり、物を載せたりして使わない

●故障や事故の原因になります。

本体の上に乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えない

●故障やけがをしたり、水がこぼれる恐れがあります。

倒した状態で使用しない

●水がこぼれたり、故障の原因になります。



禁止

本製品に殺虫剤や掃除用スプレーをかけない

●樹脂や塗装部が変質したり、破損する恐れがあります。

粉塵が多量に発生するような場所で使用しない

●モーター破損や故障の原因になります。

火気や高温の物に近づけたり、ガスレンジなどの炎の近くや引火性のある所、
雨や水のかかる所で使用しない

●本体の変形によるショートや故障、発火・火災の原因になります。

ヒーターに寄りかからない

●ヒーターを踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしないでください。
ヤケド・感電・ケガの原因になります。

逆さまや横倒し、立てかけて使わない

●火災や故障などの恐れがあり、危険です。

スプレー缶などを本体の近くに置かない

●スプレー缶が破裂し、火災の原因になります。

猫や犬、ペットなどの暖房に使わない

●ペットが本体や電源プラグ／電源コードなどを傷め、発火や故障の原因になります。

移動する時は、水がこぼれないように静かに平行移動する

●水がこぼれたり、故障の原因になります。

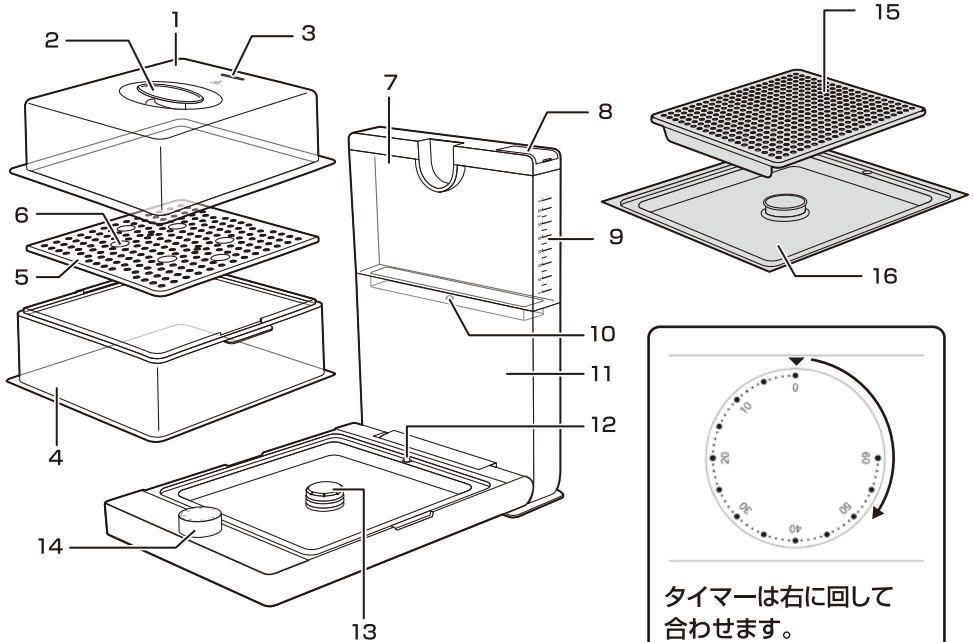


必ず守る

プレーカーが落ちる場合には、電力会社に連絡する

●ヒーターを運転中にプレーカー（分電盤内の回路遮断器）が落ちる場合には、
お近くの電力会社にご相談ください。

各部のなまえ



- | | |
|------------|--------------------|
| 1 フタ | 9 水位メモリ |
| 2 取っ手 | 10 調理ランプ (ブルー) |
| 3 蒸気口 | 11 本体 |
| 4 スチームフレーム | 12 安全ボタン |
| 5 調理プレート① | 13 スチーム口 |
| 6 卵調理用フレーム | 14 タイマーダイヤル |
| 7 水タンク | 15 調理プレート② (ステンレス) |
| 8 注水口 | 16 受け皿 (ステンレス) |

タイマーは右に回して
合わせます。

※10分以下のタイマー設定は一度ダイヤルを20分までダイヤルを回し、そこから設定したい時間にダイヤルを逆に回して設定してください。

注意：水タンクに設定する時間の分量の水が入っているか確認してください。

安全装置

■ 空焚き防止機能

水タンクの水が無くなると空焚き防止装置が作動し止まります。その際、タイマーは動き続けます。タイマーを「0」まで戻し電源を切ってください。再度調理する場合は、水タンクの給水口から水を入れてタイマーを回すと調理が開始されます。

■ 安全ボタン

本体右図の安全ボタンがスチームフレームで正しい位置に設置されていない場合、動作しません。スチームフレームを正しい位置に設置しタイマーを回すと動作を始めます。

設置と操作に関するご注意

ご使用前に洗浄

1. はじめてお使いになる時は、取り外しできる部品は全て洗浄してからご使用ください。

⚠️ 注意 本体は洗えません。湿らせた布で拭いてください。

2. 洗浄後は、よく乾燥させてください。

本体設置と部品の設置の仕方

① 本体を平らな場所へ置く 図1



不安定な場所に置くと倒れる恐れがあります。

② 本体を平らな所に置いたら本体を開く 図2

③ 受け皿をセットする

・安全ボタンが受け皿の穴から出るようにセットしてください。

注意：受け皿で安全ボタンを隠すようにセットした場合、安全ボタンが常時切れた状態となり、フタやスチームフレームが無い状態で動作してしまうため大変危険で火傷の原因になります。



安全ボタン



受け皿セット・受け皿の正しい状態

安全ボタンが
きちんと見えている

④ 調理プレート①(ステンレス)をセットする

⑤ スチームフレームを置く

・安全ボタンを完全に押し込むようにスチームフレームを置いてください。

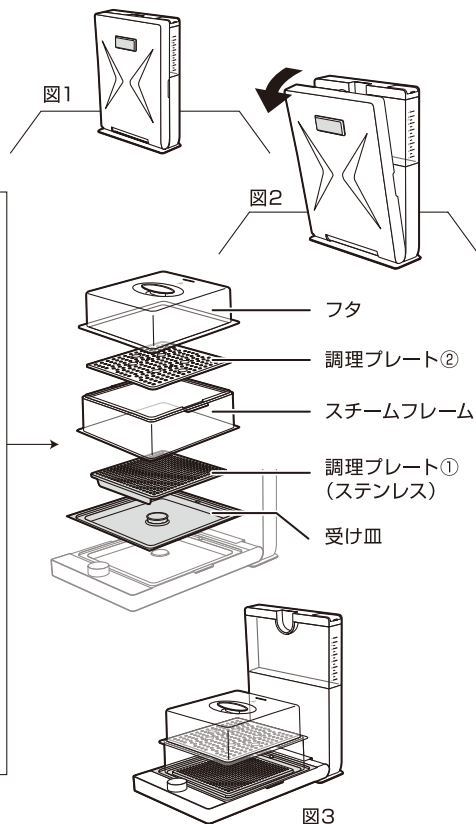


安全ボタンの上にしっかりと
スチームフレームを設置して
ください。

⑥ 調理プレート②を置く

⑦ フタをする

⑧ 設置完了 図3



使いかた

お使いになる前に

初めてご使用になる時や長期間使用せず再度ご使用される時には、以下の作業を行いヒーター洗浄をしてからご使用ください。

■ ヒーター洗浄作業手順

1. 5ページの①～⑧で設置して水タンク水位メモリ10まで水を入れます。
2. 電源差込みプラグをコンセントに差し込みます。
3. タイマーダイヤルを10に設定すると、本体が動作を開始しスチームが出てきます。
4. タイマーダイヤルが0になると「チーン」となり本体の電源が切れます。
5. 各部品が冷めてから、水の溜まった受け皿を取り外し流しに捨てます。
6. 各部品を洗浄してヒーター洗浄の完了です。

■ 水タンクに水を入れる

① 本体を平らな場所に置く



不安定な場所に置くと倒れる恐れがあります。

② 本体を平らな所に置いたら本体を開く

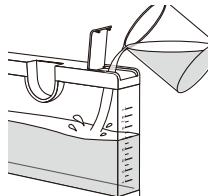


動作中の蒸気で損傷するものやその恐れがあるものから離れた場所に設置してください。

③ 水タンクのフタを開け、調理時間のひとメモリ上の水タンク水位メモリまで水を入れる

※水タンクの水の量で動作の始まる速さに違いはありません。

●調理時間と水位についてP9～P10の調理時間目安表を参照ください。



④ 調理前の準備完了



- ・水は受け皿ではなく、水タンクに入れてください。
- ・水タンクに水を入れずに通電及び動作をさせないでください。故障の原因になります。
- ・使用する水は、毎回新しい水を使用してください。
- ・水タンクには、液体や調味料など、水以外のものをいれないでください。
- ・水タンクMAXライン以上は、水を入れないで下さい。

■ 調理の準備をする

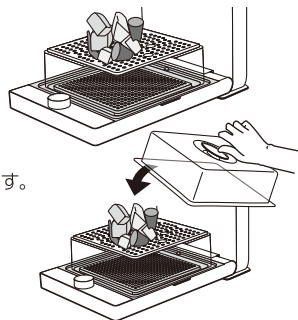
① 用意した食材をお好みの大きさにカットし調理プレートに並べる

② フタをする

※大きな食材を調理する際は、調理プレート2をはずして使用します。

※食材はプレートの上に直接並べてご使用いただけます。

※お手持ちの耐熱器や耐熱容器を調理プレートの上に置いてのご使用も可能です。ただし、食材と耐熱器や耐熱容器の重さの合計が最大500gまでにしてください。

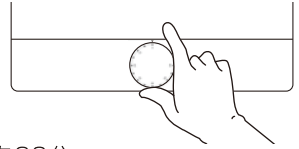


■ 調理開始

① 電源差込みプラグをコンセントに差し込みます



② 食材に合わせて調理時間にタイマーを回し、調理ランプが点灯して調理がはじまります



- ※調理時間を10分以下で設定する際は、一度タイマーダイヤルを20分（ダイヤル部20の所）以上に回してからダイヤルをお好みの時間に設定してください。
- ※調理中は、調理ランプが点灯し続けます。
- ※初動する際、水タンクから内部ヒーターへ流れる「ドボンッ!」という音がしますが故障ではございません。ヒーターが動作している音です。
- ※カボチャなど色移りする食材などは、調理後、調理プレートに色が移り洗浄しても取れない場合がありますので、市販の穴の開いた蒸しシートなどをご利用ください。
- ※調理中、調理を中断したいときは、タイマーダイヤルを手で「0」に戻してください。調理ランプが消灯し、調理を中断することができます。
- ※蒸気が冷えてくるとフタやスチームフレームの外側に水滴が溜まる場合がありますが商品の故障ではございません。
- ※ダイヤル部分に水をかけないようにしてください。

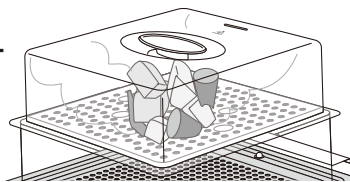
●空焚き防止機能

調理中は、水タンクの水の量を確認しながら必要に応じて給水口から水を加えてください。
水タンクの水が無くなると空焚き防止機能が動作しスチームが止まります。タイマーは止まりません。タイマーを「0」まで戻し電源を切ってください。
再度調理する場合は、水タンクの給水口から水を入れてタイマーを回すと調理が開始されます。

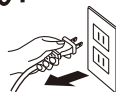


- ・水タンクが空の状態で作動させると故障の原因になります。
- ・調理中は、本体のそばを離れないでください。
- ・調理途中に調理中の食材を取り出したり、食材を追加したりする際は、フタを開けたときに熱い湯滴が落ちることがありますので、熱に弱い素材のテーブル等の変色ややけどに十分ご注意ください。
- ・長時間使用する場合、受け皿が蒸し汁でいっぱいになることがあります。調理中は時々受け皿の状態を確認してください。
- ・調理中は、必ずフタをしてください。フタをしないと調理ができません。
- ・調理中、フタの蒸気口から熱い蒸気が出ますので、手や顔を近づけないでください。やけどをする恐れがあります。
- ・調理中にフタやスチームフレームなどに触れるときは、ミトンなどを使用し直接触れないでください。やけどをする恐れがあります。

- ③ タイマーの音が「チンッ!」と鳴り、調理ランプが消灯したら調理完了です



- ④ 電源差込みプラグをコンセントから抜いてください



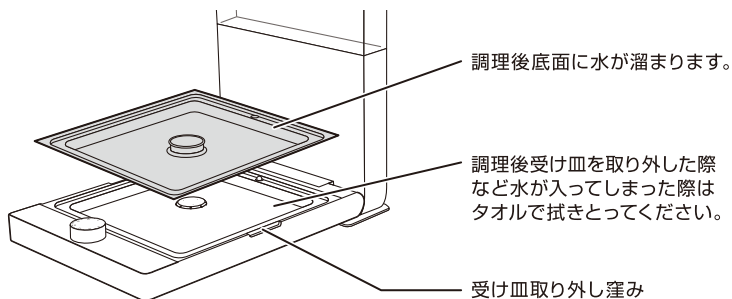
- ⑤ フタを開け調理を終えた食材を取り出し盛り付ける



調理中にフタやストームフレームなどに触れるときは、ミトンなどを使用し直接触れないでください。やけどをする恐れがあります。

- ⑥ 後かたづけをする。
使用後の部品を洗浄しよく乾かしてから収納する

ご使用後は、各部品が冷めていることを確認してから受け皿を図のように水をこぼさないように取り外して流しに水を捨ててください。



調理後すぐは各部品は熱い状態です。各部品に触れたり取り外したりすると、火傷の原因になります。

お手入れをする

■ 使用後のお手入れ

ご使用前の洗浄の通り洗浄ください。

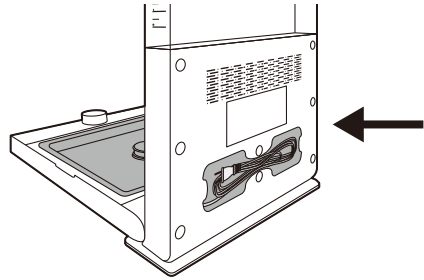
本体

水洗いはできません

- ・軽い汚れは水で濡らした布巾を固く絞って、拭き取ります。
- ・取りにくい汚れは、台所用中性洗剤をしみ込ませた布を、硬く絞って拭き取ります。
- ・最後に乾いた布で乾拭きします。

収納の仕方

電源コードが本体裏側に収納
できます。

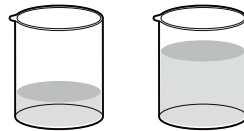


本体のお手入れ

長期保管後の使用または、日常ご使用いただく場合、本体内部ヒーターにカルキが付着し蒸気が出なくなる場合があります。
月に一度は下記お手入れをしてください。

■ 準備するもの

お酢水…お酢30：水70の割合で作ります。



お酢30 : 水70

■ 手順

1. 5ページの①～⑧で設置して水タンク水位メモリ60までお酢水を入れます。
2. 電源差込みプラグをコンセントに差し込みます。
3. タイマーダイヤルを60に設定すると、本体が動作を開始します。
4. タイマーダイヤルが0になると「チーン」となり本体の電源が切れます。
5. 各部品が冷めてから、水の溜まった受け皿を取り外し流しに捨てます。
6. 各部品を洗浄してヒーター洗浄の完了です。

調理時間目安表

記載してある蒸し時間は、目安です。蒸し上り時間に近づいたら食材の状態を確認してください。

食 材(野菜)	分量(g)	蒸し時間(分)	水タンク水位メモリ位置
じゃがいも	500	25~30	35
さつまいも	500	20~25	30
ニンジン	300	10~15	20
カボチャ	400	20~25	30
大根	400	20~25	30
ナス	300	5~10	15
ブロッコリー	350	5~10	15
カリフラワー	350	10~15	20
レンコン	200	10~15	20
いんげん	200	5~10	15
枝豆	250	5~10	15
アスパラガス	200	5~10	15
もやし	250	5~10	15
キャベツ	400	5~10	15
白菜	400	15~20	25
玉ネギ	200	15~20	25
ネギ・長ネギ	150	5~10	15
とうもろこし	550	20~25	30

食 材(魚・肉など)	分量(g)	蒸し時間(分)	水タンク水位メモリ位置
白身魚	90	10~15	20
牛肉スライス	200	5~10	15
牛肉ブロック	300	20~25	30
牛肉しゃぶしゃぶ用	200	5~10	15
豚肉スライス	200	5~10	15
豚肉ブロック	300	25~30	35
豚肉しゃぶしゃぶ用	200	5~10	15
鶏もも肉	300	20~25	30
鶏ささみ肉	300	10~15	20
鶏胸肉	250	20~25	30
卵	6個	10~15	20

※器に入れての調理は、5分ほど多めにタイマー設定してください。

注意：調理中は高温ですのでミトンなどを使用しフタの開閉を行ってください。

製品仕様

電	源	: AC100V 50/60Hz
本 体 サ イ ズ	:	約幅9.8 (折畳み時) 48 (使用時) ×奥行31×高さ43cm
重	量	: 約3.0kg (単体) ・約4.7kg (セット)
電 源 コード	長 さ	: 約1m
材	質	: ステンレス、ABS樹脂、PP樹脂、PC樹脂
機	能	: 安全ボタン・空焚き防止機能
安 全 装	置	: 温度ヒューズ216度・電流ヒューズ15A
付 属	品	: 取扱説明書、保証書、クイックガイド、フタ、 スチームフレーム、受け皿、 調理プレート (プラスチック×1) (ステンレス×1)
生 産	国	: 中国

故障かな!?と思ったら

症 状	確 認
電源が入らない	電源差込みプラグがコンセント確実に差し込まれているか確認してください。
	安全スッチがはいっているか確認してください。(P5参照)
	水タンクに十分な水が入っているか確認ください。受け皿に水を入れしないでください。
蒸気が出てこない	電源差込みプラグがコンセント確実に差し込まれているか確認してください。
	水タンクに十分な水が入っているか確認ください。受け皿に水を入れしないでください。
食材の中まで熱が 通らない	食材を入れすぎでないか確認してください。
	食材が重なり合っていないか確認してください。
各パーツのセットができない	パーツの向きがあっているか確認してください。(P5 参照)

別売品

●別売品については、サポートセンターまでお問合せください。

フタ	9900AF	販売価格: ¥2,980 (税抜・送料別)
調理プレート①	9900AP1	販売価格: ¥2,980 (税抜・送料別)
調理プレート②	9900AP2	販売価格: ¥2,480 (税抜・送料別)
スチームフレーム	9900ASF	販売価格: ¥3,480 (税抜・送料別)
受け皿	9900AU	販売価格: ¥2,980 (税抜・送料別)

カスタマーサポートセンター

TEL:03-5989-0900 info1998aitec@gmail.com

受付時間: 平日 AM10:00-PM12:00
(土・日・祝日除く) PM13:00-PM17:00

※お問い合わせの際には、製品名・品番をご連絡ください。